

令和5年度 学校基本調査

調査結果の概要

幼稚園

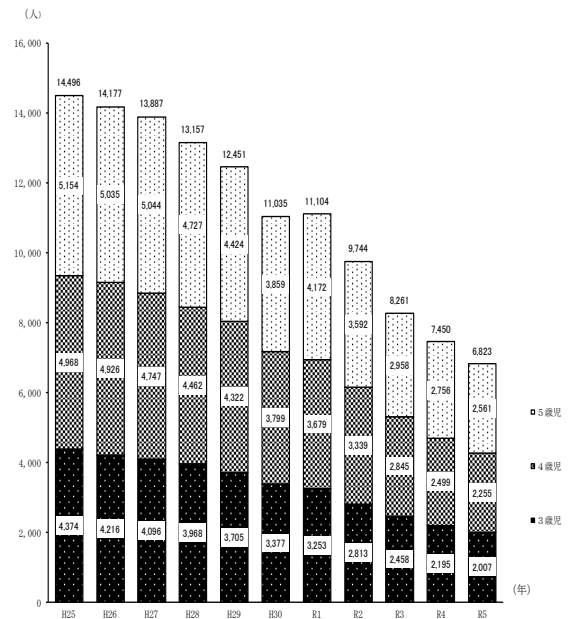
- ① 園数は108園で、前年度と同数である。
設置者別の内訳は、国立1園、公立74園、私立33園である。
- ② 園児数は6,823人で、前年度より627人減少した。
内訳は、男子3,404人、女子3,419人で、前年度と比べると男子は370人、女子は257人それぞれ減少した。
年齢別内訳は、3歳児2,007人、4歳児2,255人、5歳児2,561人となっており、前年度より3歳児は188人、4歳児は244人、5歳児は195人減少した。
設置者別にみると、国立118人、公立2,571人、私立4,134人である。
- ③ 就園率は36.4%で、前年度に比べて2.4ポイント低下した。
- ④ 本務教員数は、前年度より3人増加し、800人である。
- ⑤ そのうち、女性教員は763人で、全教員に占める割合は0.2ポイント低下し、95.4%である。

(注) 幼稚園就園率(%) = $\frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校第1学年児童数}} \times 100$

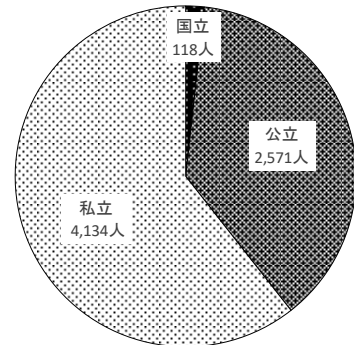
幼保連携型認定こども園

- ① 園数は84園(うち分園1園)で、前年度と同数である。
設置者別の内訳は、公立41園、私立43園である。
- ② 園児数は9,798人で、前年度より349人減少した。
内訳は、男子5,023人、女子4,775人で、前年度と比べると男子は137人、女子は212人それぞれ減少した。
年齢別内訳は、0歳児356人、1歳児1,373人、2歳児1,502人、3歳児2,100人、4歳児2,226人、5歳児2,241人となっており、前年度より1歳児は20人増加し、0歳児は71人、2歳児は59人、3歳児は123人、4歳児は26人、5歳児は90人減少した。
設置者別にみると、公立4,605人、私立5,193人である。
- ③ 本務教育・保育職員数は、前年度より13人減少し、1,705人である。そのうち、女性教育・保育職員は1,627人で、全教員に占める割合は前年度より0.2ポイント低下し、95.4%である。

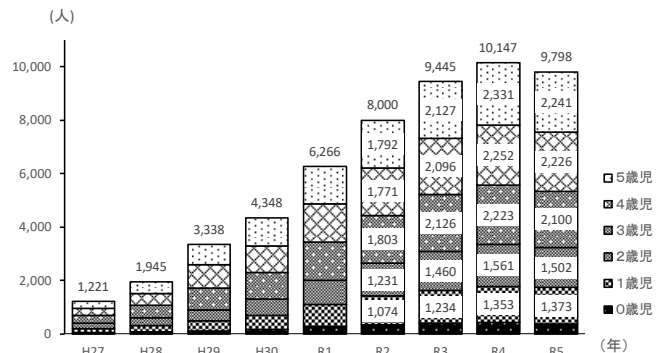
【幼稚園の園児数の推移】



【設置者別園児数】

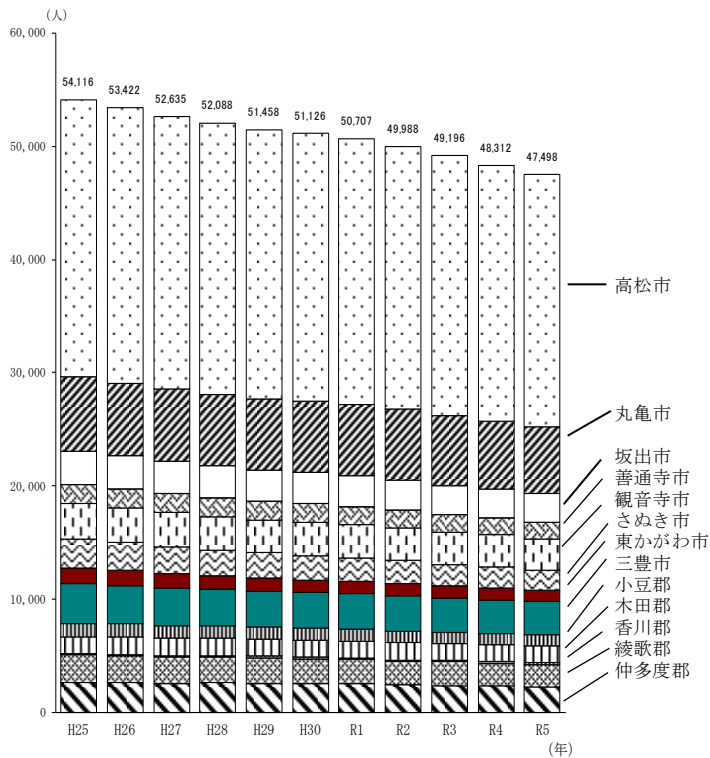


【幼保連携型認定こども園の園児数の推移】



小学校

【地区別生徒数の推移】



① 学校数は160校（うち分校3校）で、前年度より1校増加した。

設置者別の内訳は、国立2校、公立158校である。

② 学級数は2,328学級で、前年度より19学級増加した。

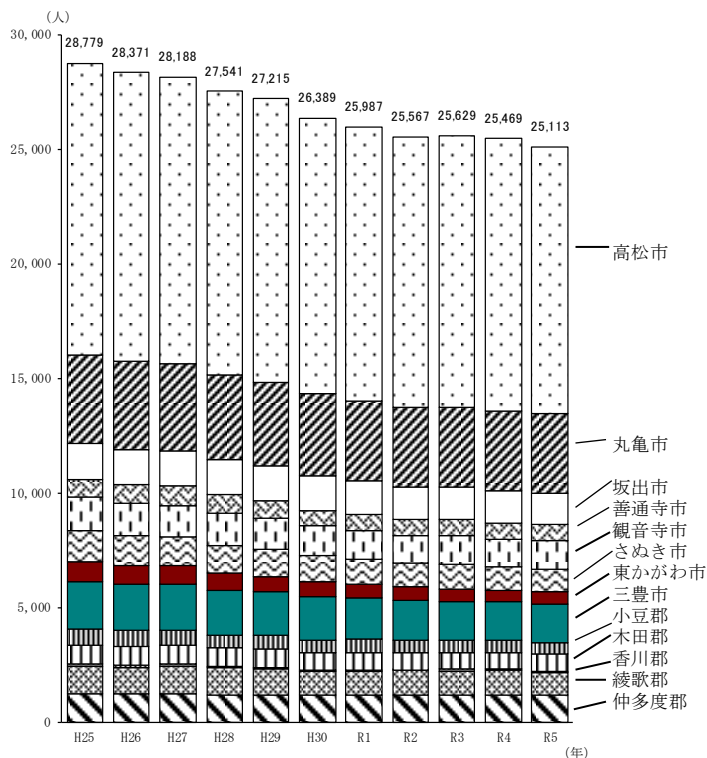
③ 児童数は、前年度に比べて814人減少し、47,498人である。内訳は、男子24,333人、女子23,165人で、前年度より男子は486人、女子は328人それぞれ減少した。

設置者別にみると、国立1,033人、公立46,465人で、前年度に比べて国立は4人、公立は810人減少した。

④ 本務教員数は、前年度より35人減少し3,493人である。そのうち、女性教員は2,353人で、全教員に占める割合は0.5ポイント上昇し、67.4%である。

中学校

【地区別生徒数の推移】



① 学校数は75校（うち分校2校）で前年度より1校増加した。

設置者別の内訳は、国立2校、公立68校、私立5校である。

② 学級数は984学級で、前年度より15学級減少した。

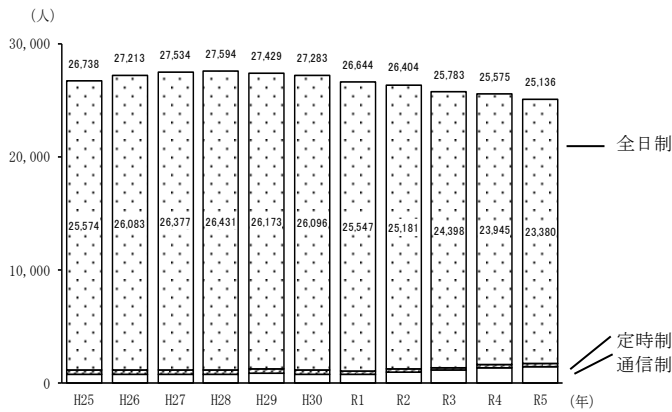
③ 生徒数は、前年度と比べて356人減少し、25,113人となった。内訳は、男子12,908人、女子12,205人で、前年度より男子は123人、女子は233人減少した。

設置者別にみると、国立629人、公立23,600人、私立884人で、前年度に比べて国立は1人増加し、公立は362人減少し、私立は5人増加した。

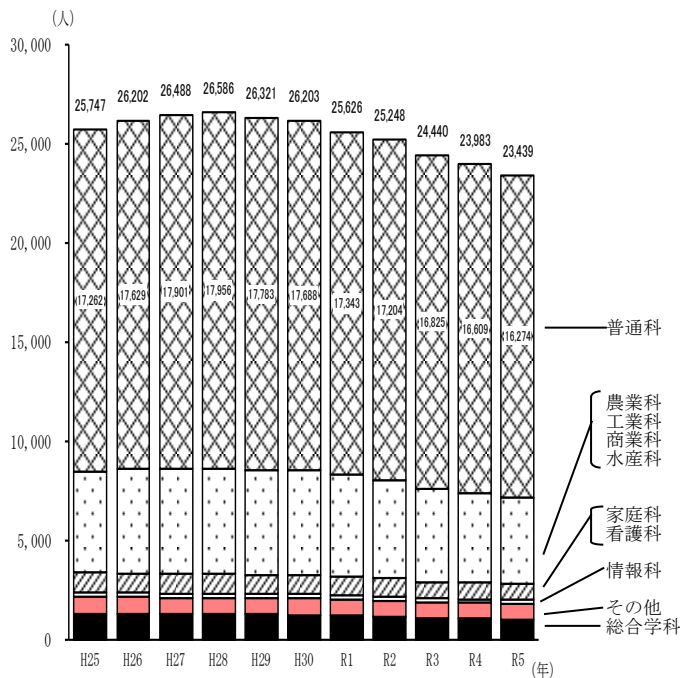
④ 本務教員数は、前年度より26人減少し2,033人となっている。そのうち、女性教員は1,044人で、全教員に占める割合は0.9ポイント上昇し、51.4%である。

高等学校

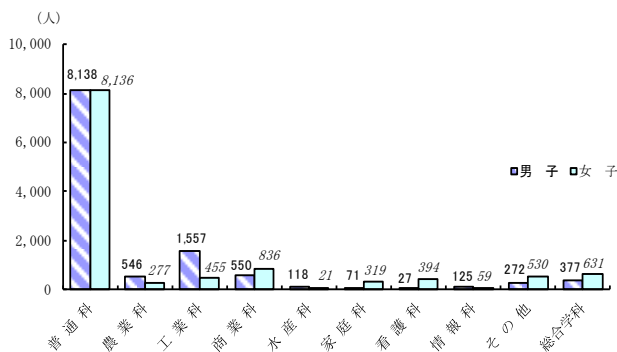
【課程別生徒数の推移】



【学科別生徒数（本科）の推移】
(通信制を除く)



【学科別男女別生徒数】（本科）



① 学校数は43校で、前年度と同数である。設置者別の内訳は、公立30校、私立13校である。

課程別にみると、全日制課程のみの学校が30校、全日制・定時制課程を併置している学校が7校、全日制・定時制・通信制課程を併置している学校が2校、全日制・通信制課程を併置している学校が1校、通信制のみの学校が3校ある。

② 生徒数は、全日制本科23,161人、定時制本科278人、全日制専攻科219人、通信制1,478人で、合計が25,136人である。全日制本科では、前年度に比べ555人減少した。通信制生徒を除く23,658人を男女別にみると、男子11,809人、女子11,849人で、前年度より男子が214人、女子が340人それぞれ減少した。

また、通信制を除く23,658人を設置者別にみると、公立が17,588人、私立が6,070人である。

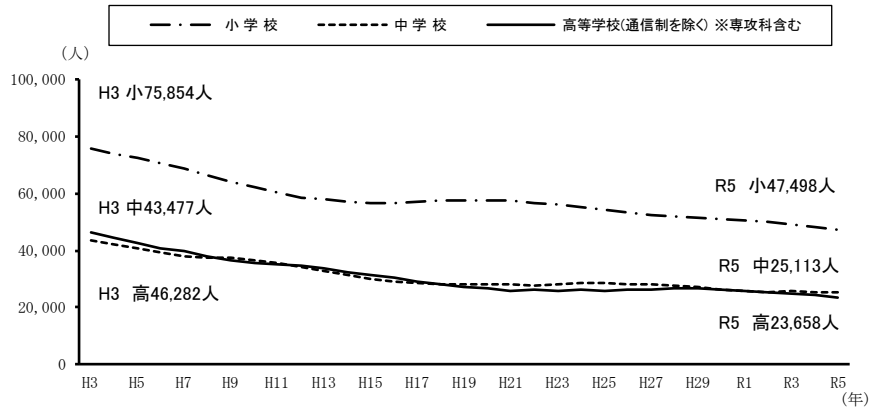
全日制・定時制の本科の生徒数23,439人を学科別にみると、普通科が最も多く全体の69.4%を占めており、次いで工業科8.6%、商業科5.9%、総合学科4.3%、農業科3.5%の順で、普通科の全体に占める割合は前年度より0.1ポイント上昇した。

③ 全日制・定時制の本科の入学者数は、全日制7,879人、定時制85人で合計7,964人となっており、前年度より全日制は21人減少し、定時制は15人増加した。

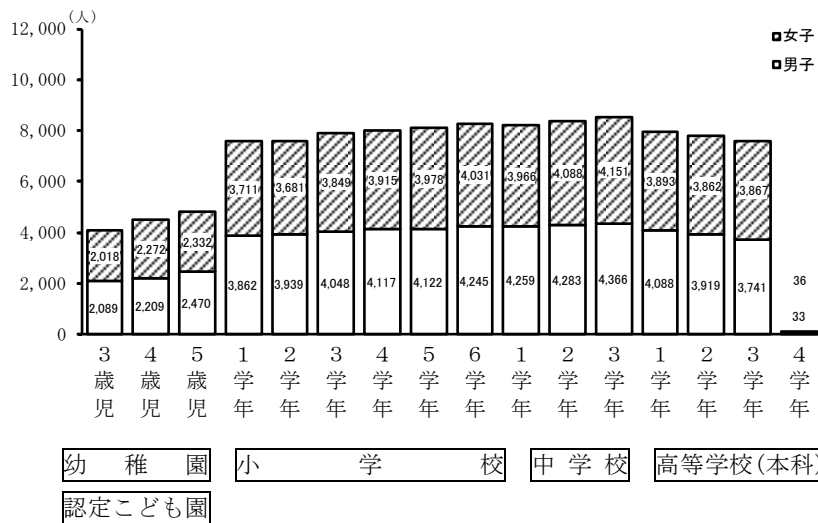
④ 本務教員数は、全日制1,917人、定時制76人、通信制59人で合計2,052人となっており、前年度より全日制は30人、定時制は1人、通信制は2人減少した。

また、本務教員のうち、女性教員は849人で、全体に占める割合は前年度より0.8ポイント上昇し、41.4%である。

【小・中・高等学校の児童生徒数の推移】



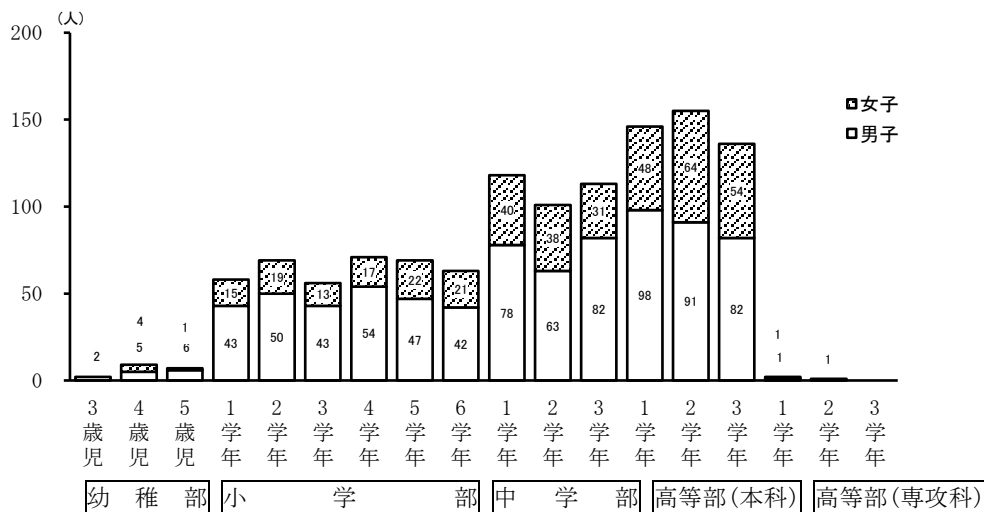
【幼・こ・小・中・高等学校の学年別 幼児・児童・生徒数】



幼稚園 小学校 中学校 高等学校(本科)
認定こども園

特別支援学校

【特別支援学校在学者数】

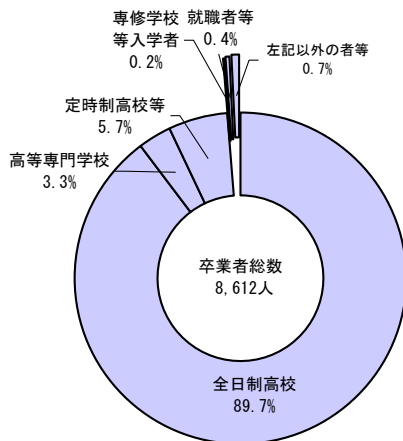


幼稚部 小学部 中学部 高等部(本科) 高等部(専攻科)

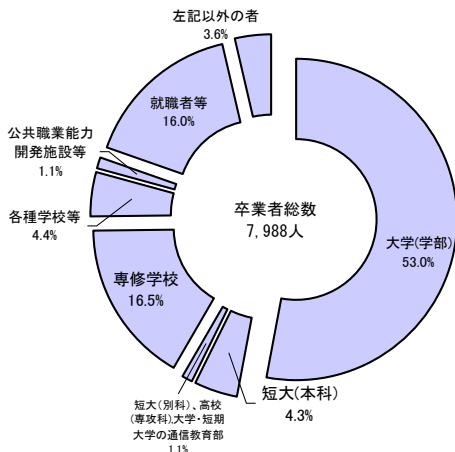
- ① 学校数は10校で、前年度より1校増加した。設置者別の内訳は、国立1校、公立9校である。
- ② 在学者総数は1,176人で、前年度より4人減少した。内訳は、男子788人、女子388人で、前年度に比べ、男子は6人増加、女子は10人減少した。設置者別にみると、国立58人、公立1,118人である。
- ③ 本務教員数は724人で、前年度より6人増加した。

卒業後の状況

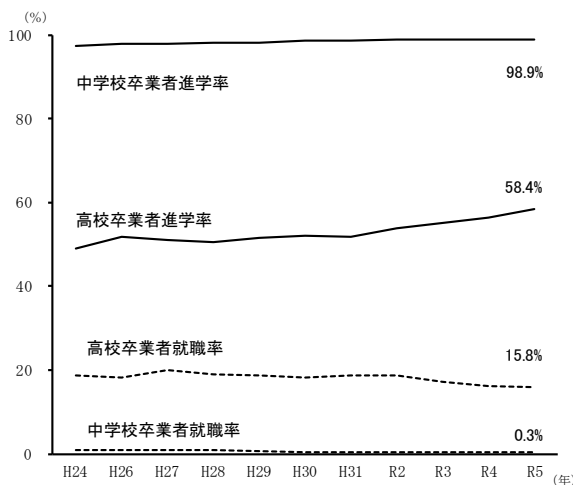
【中学校卒業者の進路内訳】



【高等学校卒業者の進路内訳】



【中学校・高等学校卒業者の進学率、就職率の推移】



① 令和5年3月に中学校を卒業した者は8,552人で、前年度より27人増加した。

② 進路別内訳は、高等学校・高等専門学校等への進学者が8,447人、専修学校等への入学者が8人、就職者等が33人、上記以外の者等が64人となっている。

進学者の内訳は、全日制高校7,673人、高等専門学校276人、定時制高校等498人となっている。

正規の職員等でない者を除いた就職者は28人で、第1次産業に就いた者0人、第2次産業に就いた者が12人(全体比42.9%)、第3次産業に就いた者が6人(全体比21.4%)となっている。

① 令和5年3月に高等学校の全日制・定時制の本科を卒業した者は7,988人で、前年度より81人減少した。

② 進路別内訳は、大学(学部)・短期大学(本科)等への進学者が4,661人、専修学校等入学者が1,759人、自営業主等・常用労働者が1,267人、臨時労働者が11人、上記以外の者が290人となっている。

進学者の内訳は、大学(学部)4,230人、短期大学(本科)347人、高等学校専攻科等84人となっている。

正規の職員等でない者を除いた就職者は1,265人で、第1次産業に就いた者が11人(全体比0.9%)、第2次産業に就いた者が630人(全体比49.8%)、第3次産業に就いた者が622人(全体比49.2%)、その他が2人(全体比0.2%)となっている。

① 中学校卒業者の進学率は前年度とより0.2ポイント低下し、98.8%である。全国平均は、前年度より0.1ポイント低下し、98.7%である。

② 就職率は前年度と同率で、0.3%である。そのうち、県内就職率は89.3%であった。

③ 高等学校卒業者の進学率は58.4%で、前年度より1.9ポイント上昇した。全国平均は、前年度より1.3ポイント上昇し、60.8%である。

就職率は、前年度を0.4ポイント下回る15.8%となった。そのうち、県内就職率は85.2%で、前年度より2.6ポイント低下した。